2026 年 11 月 2 日

各　位

SBI ホールディングス株式会社
SBI ネオメディアホールディングス株式会社
株式会社フジ・メディア・ホールディングス

# SBI グループとフジ・メディア・ホールディングスによる メディア・コンテンツ領域における戦略的資本業務提携のお知らせ

**～ 「好き」と「共感・信頼・熱狂」を価値につなげる“感情経済圏”の共同構築へ ～**

SBI ホールディングス株式会社（本社:東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「SBIH」）、SBI ネオメディアホールディングス株式会社（本社:東京都港区、代表取締役社長：深澤 裕、以下「SBI NMH」）及び株式会社フジ・メディア・ホールディングス（本社:東京都港区、代表取締役社長：清水 賢治、以下「FMH」）は、メディア・コンテンツ領域における新たな価値創造と企業価値向上を図ることを目的として、資本業務提携契約を締結しましたので、お知らせいたします。

本提携に基づく各施策を共同で推進する中核的な事業基盤として、コンテンツ・IP を起点に、ライブ・イベント等のリアルな場を通じて顧客との継続的な関係を育む「リアルメディア」*領域を中核とする合弁会社を設立し、さまざまな事業を進めていく方針です。

*「リアルメディア」とは、ライブ・イベント、スポーツ興行、施設など、人々が実際に集い体験を共有する「場」を、コンテンツ・IP を届けて顧客とのエンゲージメントを継続的に深めるための媒体（メディア）として、捉えたものです。こうした場を共同で主催・運営し、体験の設計から顧客との関係づくりまでを一貫して手がけていきます。

## 1. 背景と目的

SBI グループでは、金融・IT・メディアの親和性の高さに着目し、顧客基盤拡大と新たな成長機会の創出を実現すべくメディア事業に参入しています。2025 年 5 月には、SBI NMH を設立し、SBI グループが有する金融機能、顧客接点及びデジタル技術と、コンテンツ、IP、タレント、制作・発信機能等を組み合わせ、コンテンツ等の発掘、発信、投融資及び収益化を相互に連動させる「ネオメディア生態系」の構築を進めています。また、コンテンツ・IP を起点に生まれる共感・信頼・熱狂を、メディア、SNS、リアルイベント等を通じて育み、顧客との継続的な関係やコミュニティを形成することを目指しています。SBI グループは、こうした感情の積み重なりが購買や参加などの経済行動へと自然に結び付いていく仕組みを「感情経済圏」と位置付けています。一度きりの消費ではなく、継続的な関係そのものを価値の源泉とするこの経済圏を、同生態系と金融機能・デジタル基盤との接続を通じて形成していきます。

一方、FMH グループは、本年 5 月に新中期経営計画「Group Vision 2026-2030 Ver. 1.0」を発表しました。その中で示した新たな経営ビジョン「好きでつながる明日をともに」のもと、コンテンツへの興味や好感から生まれる「好き」を起点に、人と人とが安心してつながる未来をつくり出すべく、メディアを持つコンテンツカンパニーである強みを生かし、コンテンツを生み出し、届け、拡張する一気通貫モデルによる成長を目指すことを発表しました。このモデルを、外部の有力 IP やパートナーにとって有益で魅力的なエコシステムとし、多様な共創を図っていく方針です。

SBI グループと FMH グループは、2026 年 6 月 26 日付「SBI グループとフジ・メディア・ホールディングスによるメディア・コンテンツ領域における戦略的資本業務提携に向けた協議・検討開始のお知らせ」において公表した通り、FMH グループの改革及び成長戦略と「ネオメディア生態系」を中核とする SBI グループのネオメディア戦略が高い親和性を有するという認識のもと、メディア・コンテンツ領域における新たな価値創造と企業価値向上を実現すべく、協業の可能性について協議・検討を進めてまいりました。その結果、SBIH・SBI NMH・FMH の三社間で、資本業務提携契約を締結することとなりました。

本資本業務提携により、両社グループが有する事業基盤、コンテンツ・IP、顧客接点、デジタル技術その他の経営資源を活用し、人々の共感、信頼、熱狂の積み重なりが新たな経済行動へと自然に結び付く仕組みを共同で構築することで、両社グループの持続的成長、企業価値向上を実現してまいります。

**2. 提携の内容**

(1) 合弁会社の設立

両社グループは、本提携に基づく各施策を共同で推進する中核的な事業基盤として、コンテンツ・IP を起点に、ライブ・イベント等のリアルな場を通じて顧客との継続的な関係を育む「リアルメディア」領域を中核とする合弁会社を設立します。本合弁会社は、将来的な複数事業への展開を見据えた持株会社として位置付け、事業領域ごとに子会社を順次設置していく予定です。

【合弁会社の概要】(全て現時点での予定であり、変更となる可能性があります)

商　号　　: 未定
出資比率　: SBI グループ 50%／FMH グループ 50%
資本金　　: 1 億円（資本準備金を含む）
設立時期　: 2027 年 1 月（予定）
役　員　　: 両社グループよりそれぞれ複数名を派遣

(2) リアルイベントを起点とするファンプラットフォーム事業の創出

合弁会社設立後、リアルメディア領域における提携事業の第一弾として、リアルイベントを起点に、アイドルをはじめとするアーティストとファンが年間を通じてつながるファンプラットフォーム事業を担う子会社の設立を検討します。FMH グループが長年培ってきた番組・イベントの企画制作力及びメディア発信力と、SBI グループの 8,800 万を超える顧客基盤（2026 年 9 月末時点）並びに決済・デジタル領域の技術基盤等を組み合わせ、国内で確立したモデルを、アジアを起点に海外へ展開することを目指します。

(3) コンテンツファイナンスに関する共同研究・事業開発

提携事業の第二弾として、グローバル展開を見据えた大型映像コンテンツ等の連続創出を目的に、コンテンツファイナンスの共同研究・事業開発を推進します。FMH グループのコンテンツ企画・目利き力及び優良な IP パイプラインと、SBI グループのファンド運用ノウハウ・銀証・信託にまたがる総合金融機能・投資家ネットワークを結集し、新たな資金調達スキームを検証するとともに、合弁会社傘下でコンテンツファンド組成やその運営を担う事業子会社の設立を検討します。両社グループは本取組を通じ、資金調達の選択肢とグローバル展開の基盤を提供することで、日本のコンテンツ産業の持続的成長への貢献を目指します。

(4) コンテンツ・IP を活用した広告・マーケティング、地域活性化における連携

両社グループは、テレビ・配信・SNS・リアルイベント・金融顧客接点を横断した、立体的なマーケティング施策の実現を目指し、FMH グループが有する放送・配信・イベント・広告関連の知見と、SBI グループの「ネオメディア生態系」が有する SNS マーケティング、タレント、イベント企画等の機能を組み合わせた、コンテンツ・IP の認知拡大、ファン化、収益化に資する広告・マーケティング施策を推進します。あわせて、リアルイベントや地域文化の発信を通じた地域活性化への貢献も検討します。

(5) コンテンツ・IP 関連領域における投資・事業開発

FMH は、SBI グループが組成する 1,000 億円規模の「SBI ネオコンテンツ投資事業有限責任組合」(通称：SBI ネオコンテンツファンド）に対して出資するとともに、SBI ネオコンテンツファンドにおける投資先の発掘、選定並びに投資先との連携等において両社グループの知見を活用することを含め、コンテンツ・IP 関連領域における投資・事業開発面で連携します。

**3. 各社の概要**

| | |
|---|---|
| 名称 | SBI ホールディングス株式会社 |
| 所在地 | 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 |
| 代表者の役職・氏名 | 代表取締役会長兼社長　北尾 吉孝 |
| 事業内容 | 株式等の保有を通じた企業グループの統括・運営等 |

| | |
|---|---|
| 名称 | SBI ネオメディアホールディングス株式会社 |
| 所在地 | 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 |
| 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長　深澤 裕 |
| 事業内容 | SBI グループのメディア・エンタテインメント・マーケティング事業の統括 |

| | |
|---|---|
| 名称 | 株式会社フジ・メディア・ホールディングス |
| 所在地 | 東京都港区台場二丁目 4 番 8 号 |
| 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長　清水 賢治 |
| 事業内容 | 認定放送持株会社 |

以上

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：
SBI ホールディングス株式会社　コーポレート・コミュニケーション部　03-6229-0126
SBI ネオメディアホールディングス株式会社 IR・サステナビリティ推進室　sbinmh_isdo@sbineo.media
株式会社フジ・メディア・ホールディングス 広報 IR 局　ir@fujimediahd.co.jp